



BrovalBox DS211+ File Station

基本操作マニュアル

ver1.0

目次

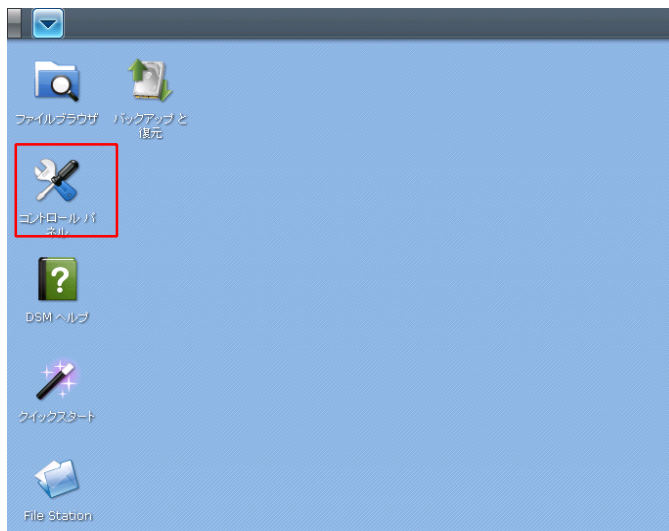
共有フォルダの追加	1
共有フォルダの中にサブフォルダを追加	4
ファイルのアップロード	6
グループ作成・メンバー追加	8
共有フォルダのアクセス権限(ユーザー)	11
共有フォルダのアクセス権限(グループ)	13
バックアップの方法(外付け HDD)	15
バックアップの復元方法(外付け HDD)	19
ユーザー設定のバックアップ方法	23
ユーザー設定の復元方法	25

共有フォルダの追加

～「File Station」で共有するフォルダを新しく追加します。～

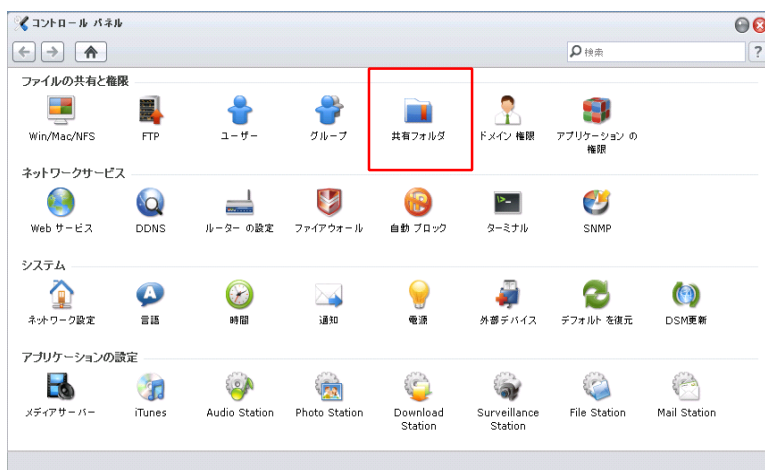
1

「管理者権限 (admin)」でログイン後【コントロールパネル】をクリックします。



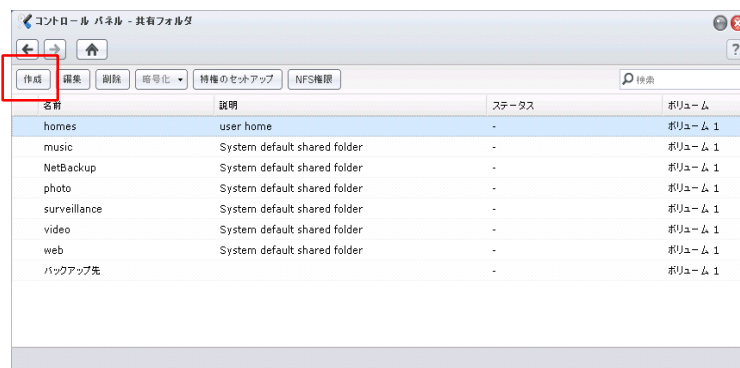
2

「コントロールパネル」画面が表示されるので、【共有フォルダ】をクリックします。



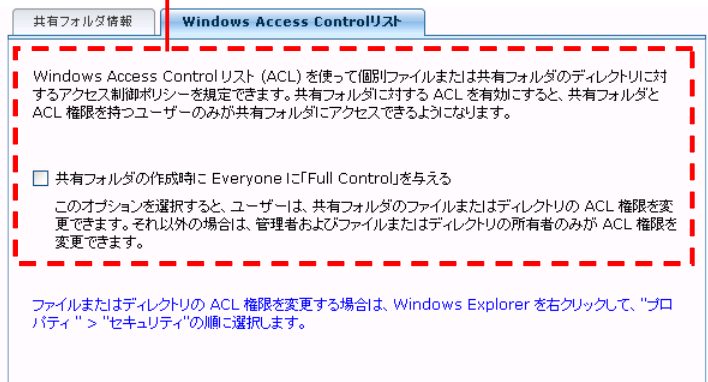
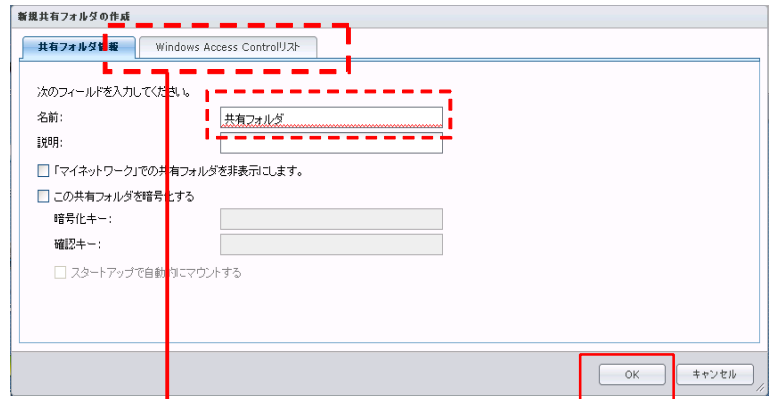
3

「共有フォルダ」画面が表示されるので、【作成】をクリックします。



4

「新規共有フォルダの作成」画面が表示されるので、「名前」の欄にフォルダ名を入力し **[OK]** をクリックします。



Windows Access Control リスト (ACL) は、Windows 環境におけるアクセス権限「Full Control」を設定することができます。デフォルトの設定では Windows Access Control リスト (ACL) にチェックが入っておりませんので、Windows 環境のアクセス権限に BrovalBox のアクセス権限が影響を受けてしまう場合がございますのでご注意ください。

BrovalBox で設定した権限をそのまま利用したい場合は、**共有フォルダ作成時に「Everyone に「Full Control」を与える**」にチェックを入れてください。

例えば「Full Control」が与えられていないフォルダにおいて、Windows 環境のアクセス権限が「読取り」のデータを、共有フォルダの権限が「読取り/書き込み」に設定された BrovalBox に取り込んだ場合、アクセス権限は「読取り」に設定されます。

5

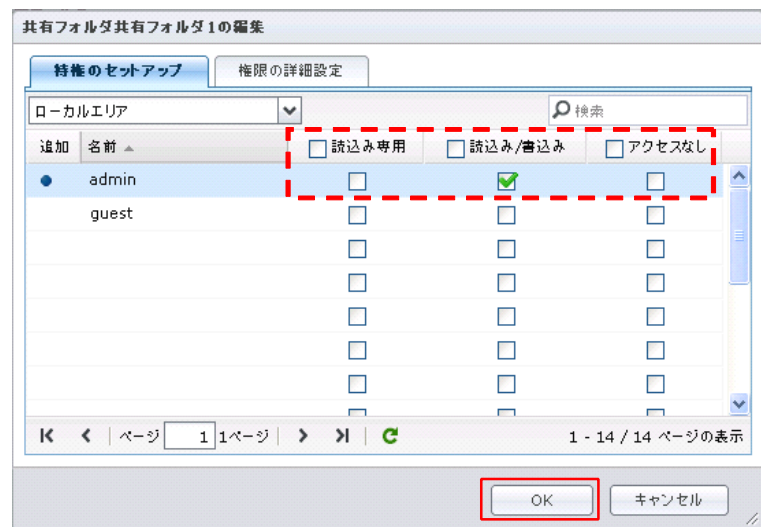
「ローカルエリアのアクセス権限」画面が表示されるので、作成した共有フォルダを、「ユーザー」ごとにアクセスの権限を設定します。

例)

■作成した共有フォルダにアクセスや書き込みを許可したい場合
⇒「読込み/書き込み」にチェック

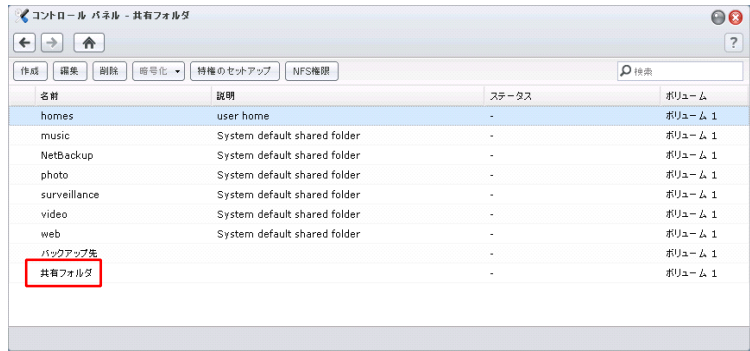
■作成した共有フォルダにアクセスや書き込みを許可したくない場合
⇒「読込み専用」または「アクセスなし」にチェック

設定後、**[OK]** をクリック



6

「共有フォルダ」画面に戻り、新たに共有フォルダが作成されたことを確認することができます。

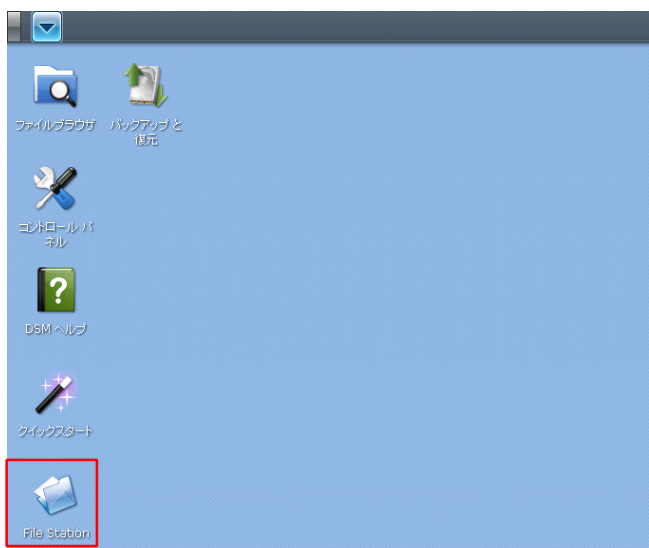


共有フォルダの中にサブフォルダを追加

～「File Station」で作成した共有するフォルダの中にサブフォルダを追加します。～

1

File Station を利用できるユーザーでログイン後、**File Station** をクリックします。



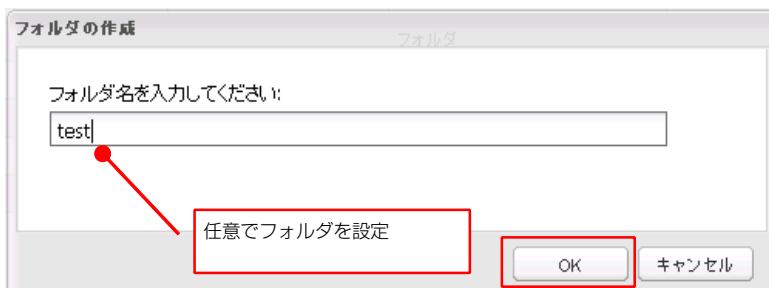
2

File Station 画面が表示されるので、サブフォルダを作成したいフォルダを選択した状態で、「操作」から**フォルダの作成**をクリックします。



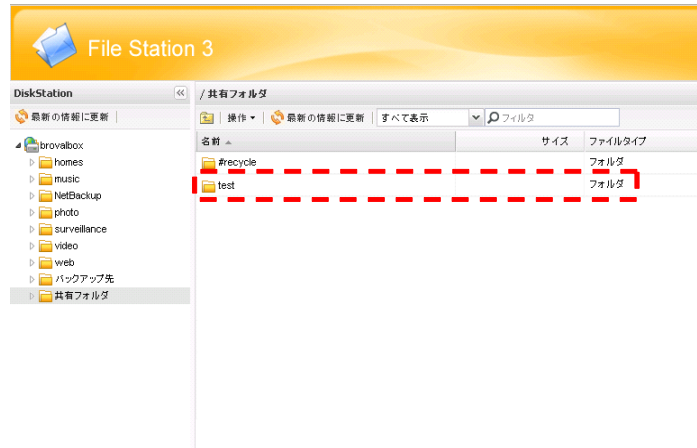
3

フォルダの作成画面が表示されるので、フォルダ名を入力して**OK**をクリックします。



4

選択された場所にサブフォルダが追加されます。

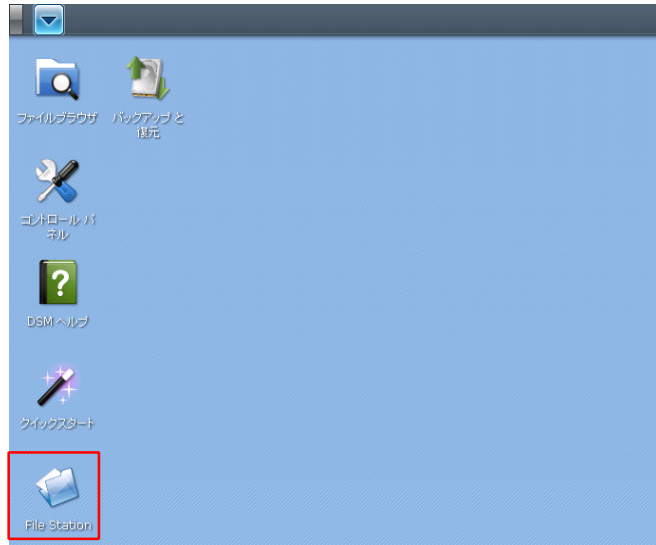


ファイルのアップロード

～「File Station」からファイルをアップロードする方法～

1

File Station を利用できるユーザーでログイン後、【File Station】をクリックします。



2

File Station 画面が表示されるので、ファイルをアップロードしたい「共有フォルダ」を選択した状態で「操作」から【アップロード - スキップ】か【アップロード - 上書き】を選択します。

■アップロード - スキップ

⇒既に同じファイルが存在した場合、スキップします。

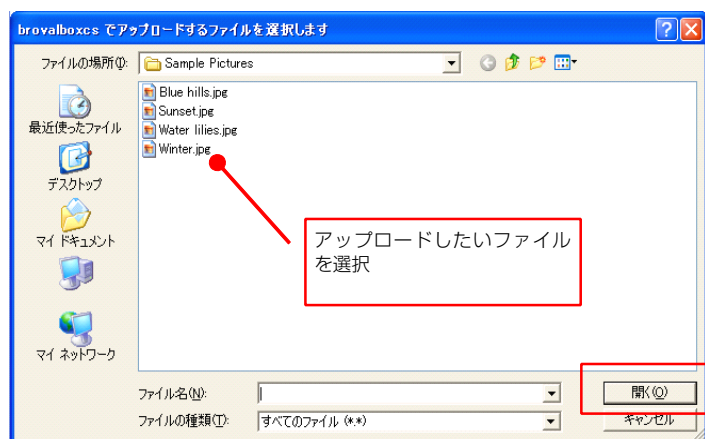
■アップロード - 上書き

⇒既に同じファイルが存在した場合、上書きします。



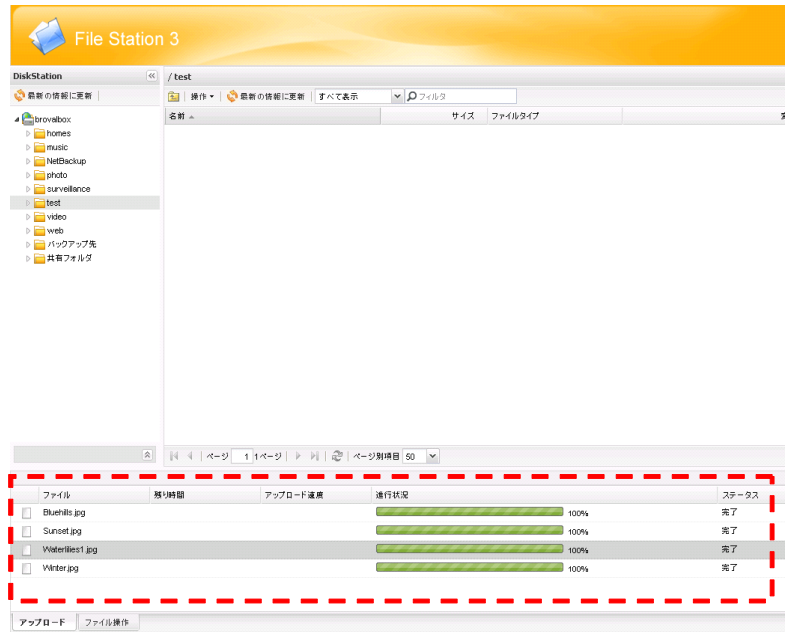
3

ファイルの選択画面が表示されるので、アップロードしたいファイルを選択後、【開く】をクリックします。



4

選択されたファイルが自動的にアップロードされ、「完了」と表示されれば、アップロードは完了となります。



グループ作成・メンバー追加

～「File Station」で利用できるグループ作成方法と、グループへのメンバー追加方法～

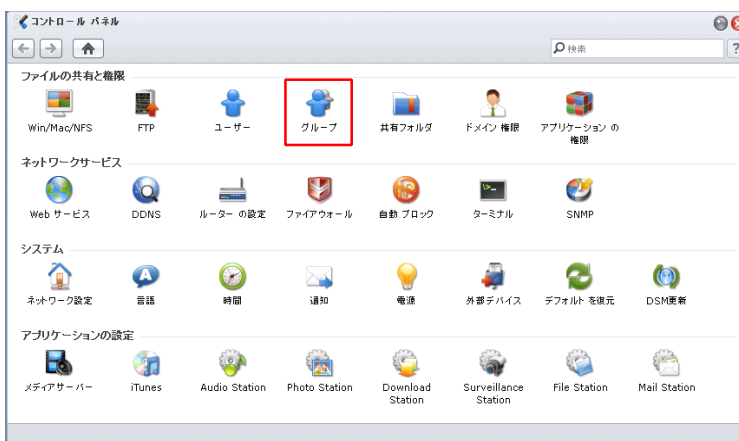
1

「管理者権限 (admin)」でログイン後【コントロールパネル】をクリックします。



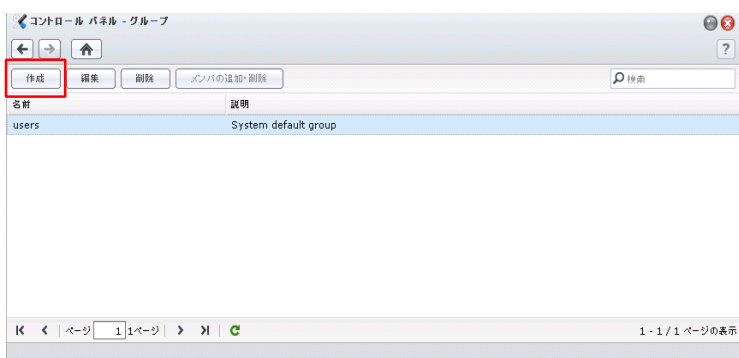
2

「コントロールパネル」画面が表示されるので、【グループ】をクリックします。



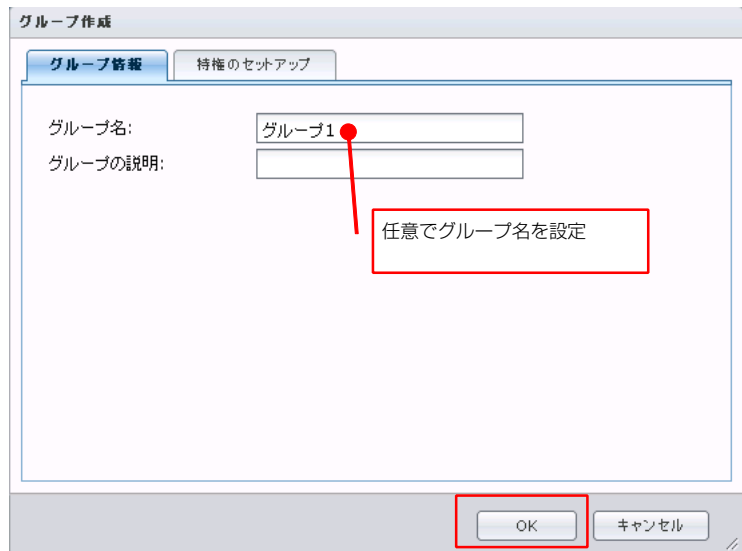
3

「コントロールパネル - グループ」画面が表示されるので、【作成】をクリックします。



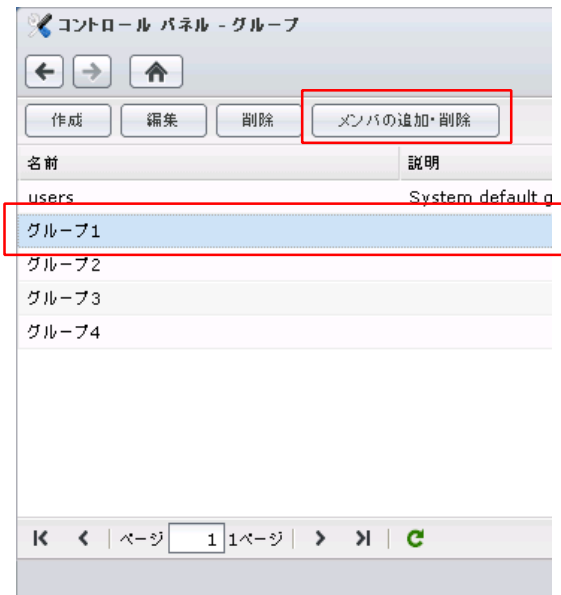
4

「グループ作成」画面が表示されるので、「グループ名」の欄にグループ名を入力し【OK】をクリックします。



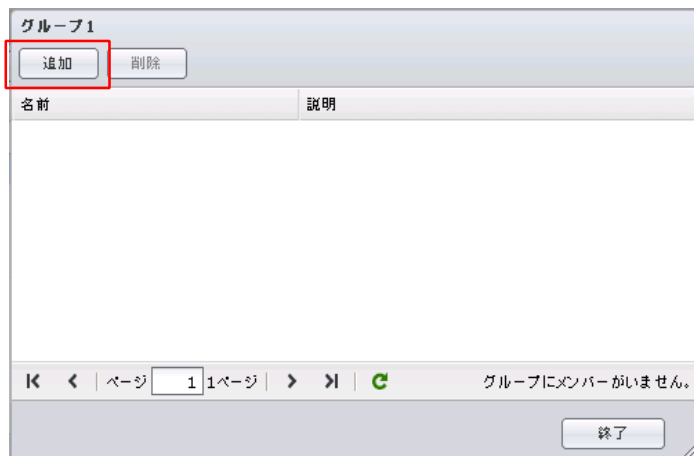
5

「コントロールパネル - グループ」画面に戻り「グループ名」が作成されるので、作成したグループを選択した状態で、【メンバの追加・削除】をクリックします。



6

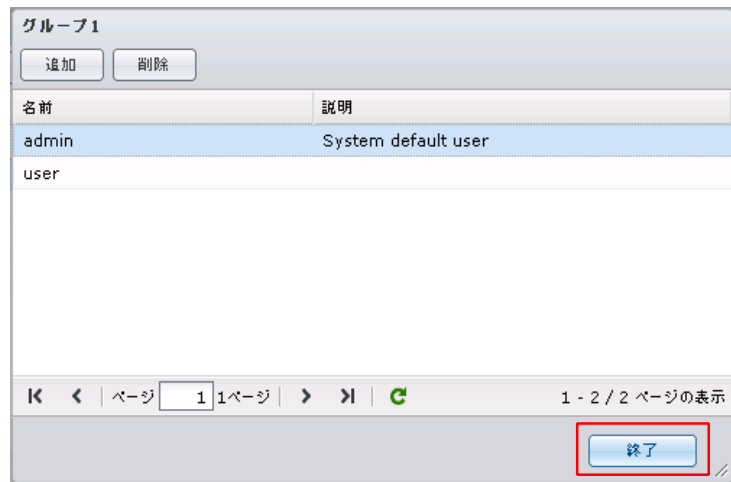
「選択されたグループ名」画面が表示されるので、【追加】をクリックします。



7 「ユーザーを選択してください」画面が表示されるので、追加したい「ユーザ」選択し【OK】をクリックします。

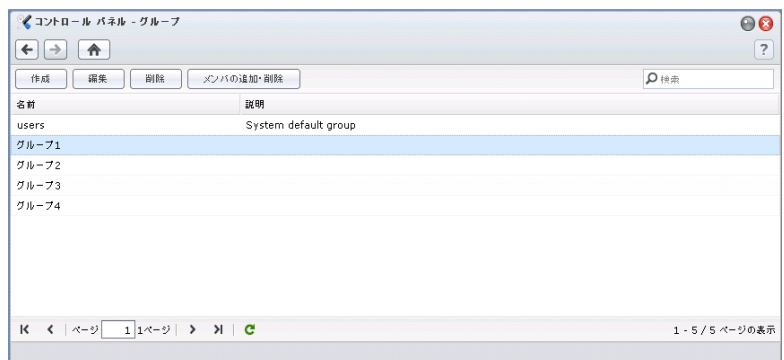


8 選択したグループに「ユーザ」が追加されたら【完了】をクリックします。



9 「コントロールパネル - グループ」画面に戻り、グループに選択したユーザが割り当てられます。

※この設定は、「ユーザ」の作成からでも設定を行う事ができ、設定した内容は「グループ」にも反映します。



共有フォルダのアクセス権限(ユーザー)

～「File Station」の共有フォルダへユーザーごとにアクセスできる権限を設定する方法～

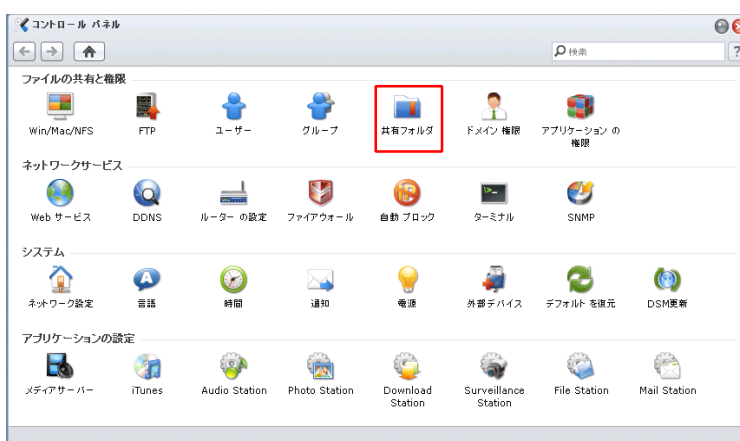
1

「管理者権限 (admin)」でログイン後【コントロールパネル】をクリックします。



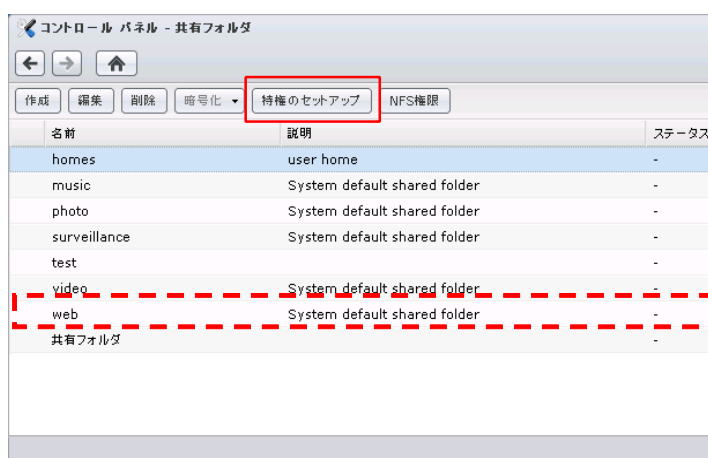
2

「コントロールパネル」画面が表示されるので、【共有フォルダ】をクリックします。



3

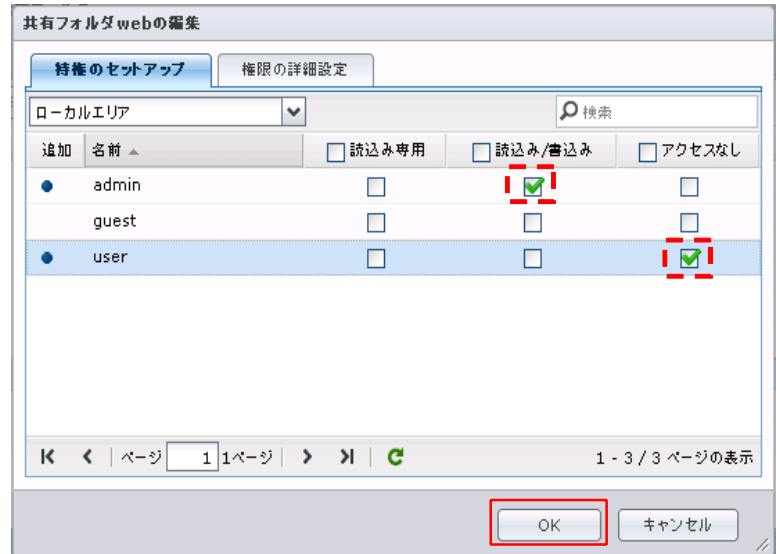
「コントロールパネル - 共有フォルダ」画面が表示されるので、アクセス権限を設定したいフォルダを選択し、【特権のセットアップ】をクリックします。



4

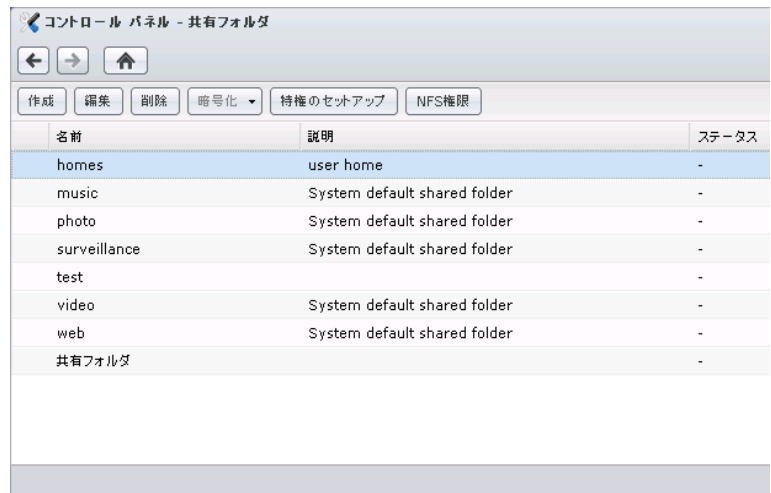
「共有フォルダ web の編集」画面が表示されるので、「ローカルエリア」欄に、設定されている各ユーザーごとに「読み込み/書き込み」「読み込み専用」「アクセスなし」の該当する権限にチェックをいれます。

アクセス権限を設定後、【OK】をクリックします。



5

「コントロールパネル - 共有フォルダ」画面に戻り、「共有フォルダ」が表示され、設定完了です。



共有フォルダのアクセス権限(グループ)

～「File Station」の共有フォルダへグループごとにアクセスできる権限を設定する方法～

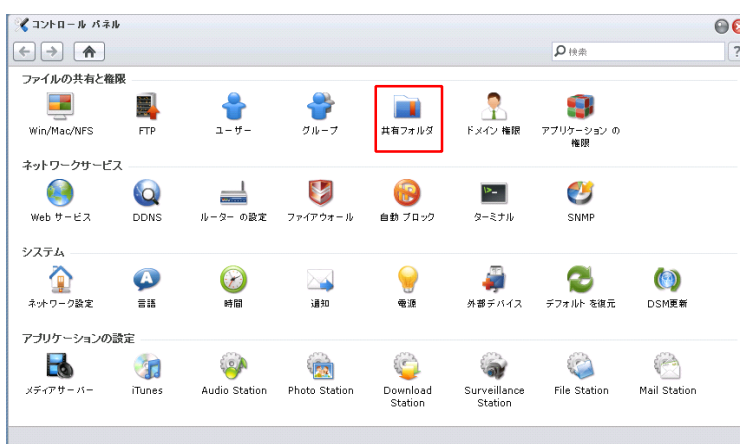
1

「管理者権限 (admin)」でログイン後【コントロールパネル】をクリックします。



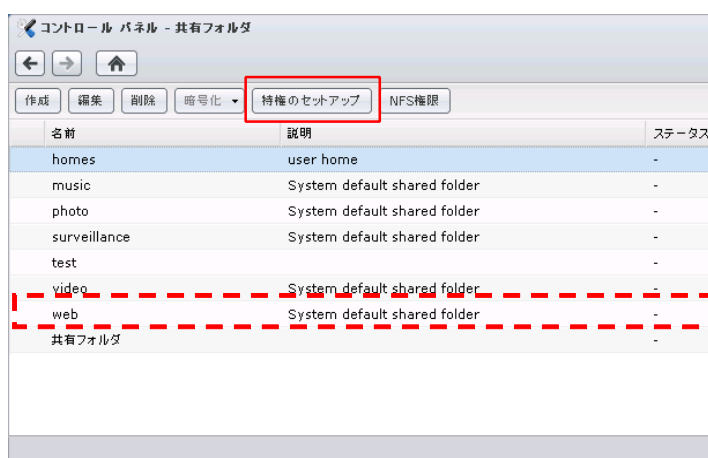
2

「コントロールパネル」画面が表示されるので、【共有フォルダ】をクリックします。



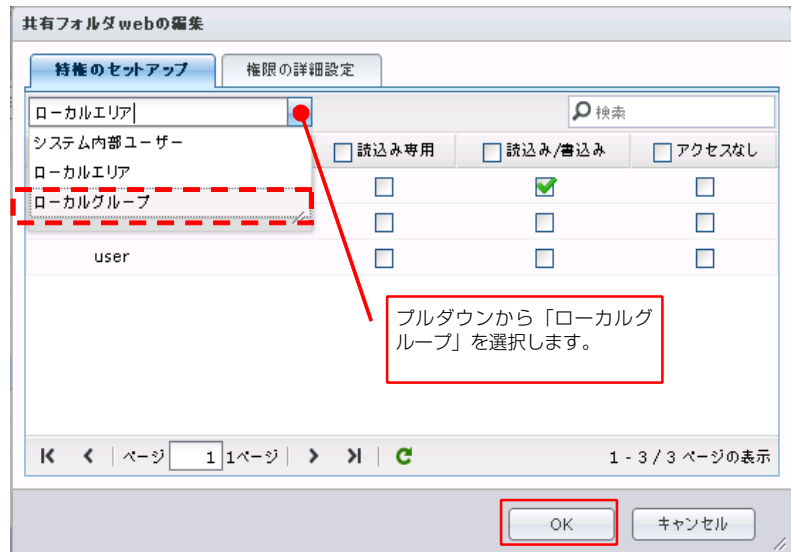
3

「コントロールパネル - 共有フォルダ」画面が表示されるので、アクセス権限を設定したいフォルダを選択し、【特権のセットアップ】をクリックします。



4

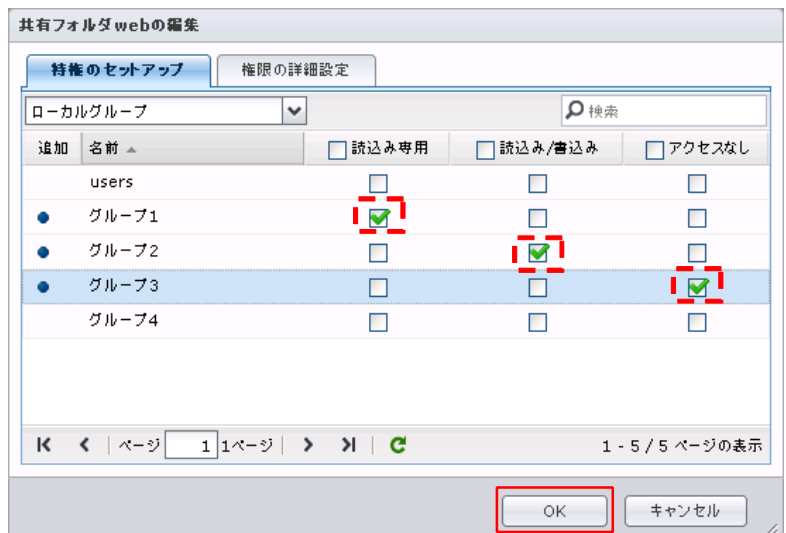
「共有フォルダ web の編集」画面が表示されるので、「ローカルエリア」のプルダウンから【ローカルグループ】を選択します。



5

「ローカルグループ」画面が表示されるので、各グループごとに「読み込み/書き込み」「読み込み専用」「アクセスなし」の該当する権限にチェックをいれます。

アクセス権限を設定後、【OK】をクリックします。



6


「共有フォルダ」が表示され、設定完了です。

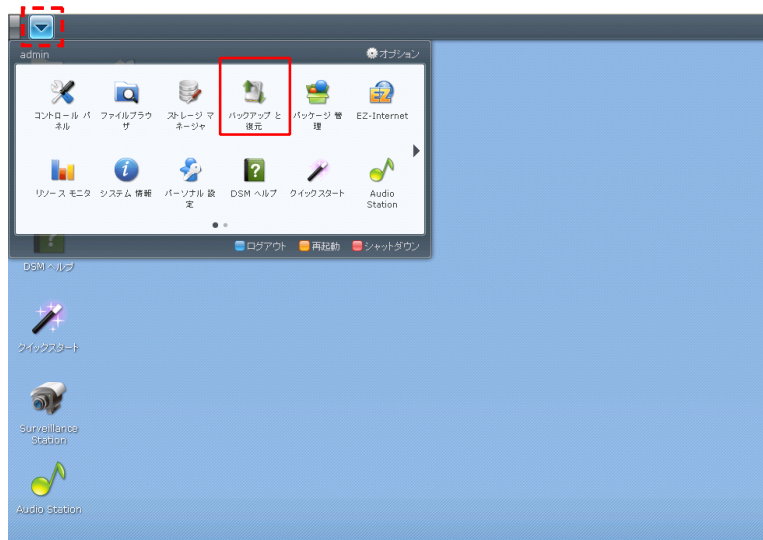


バックアップの方法(外付け HDD)

～BrovalBox のデータを外付け HDD にバックアップする方法～

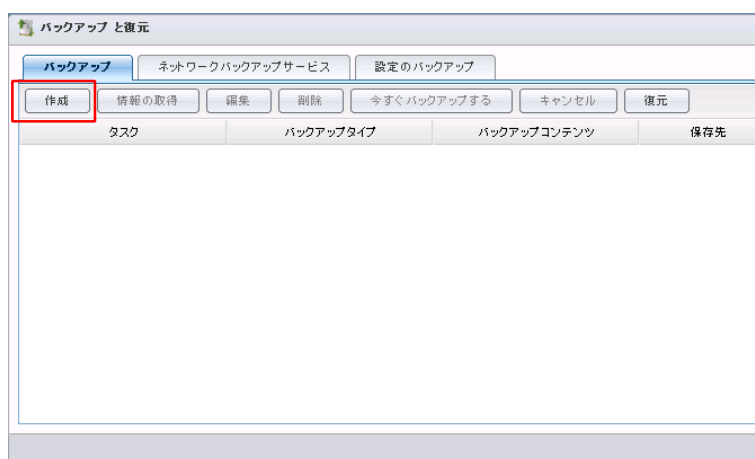
1

「管理者権限 (admin) 」でログイン後、admin メニュー「」から、**【バックアップと復元】** をクリックします。



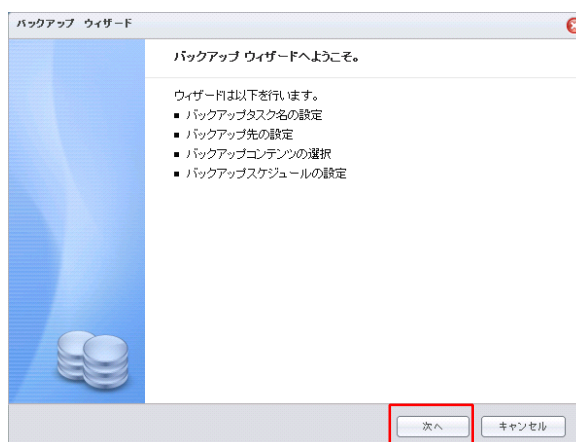
2

「バックアップと復元」画面が表示されますので、**【作成】** をクリックします。



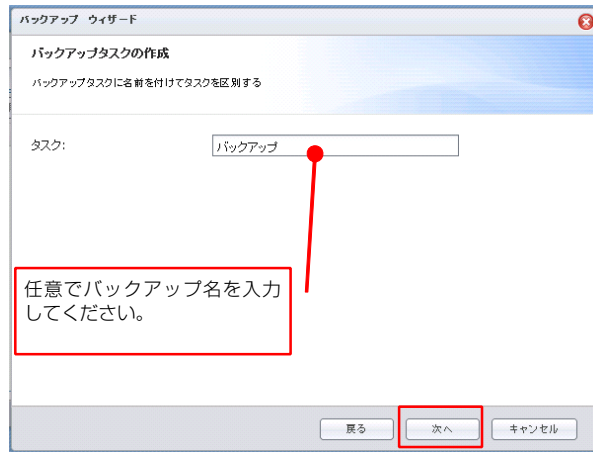
3

「バックアップ ウィザード」画面が表示されるので、**【次へ】** をクリックします。



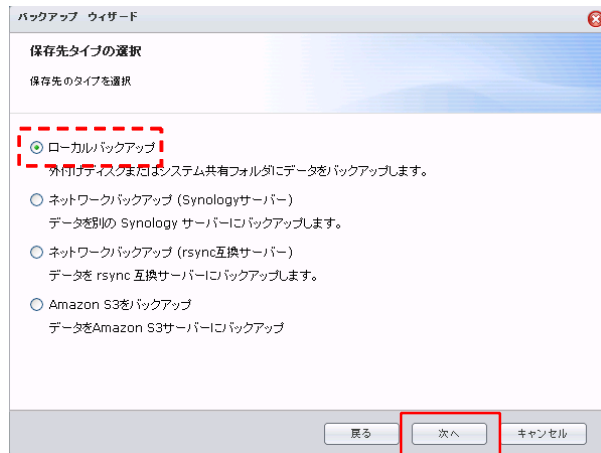
4

バックアップ ウィザードの「バックアップタスクの作成」画面が表示されるので、任意の名前を付け【次へ】をクリックします。



5

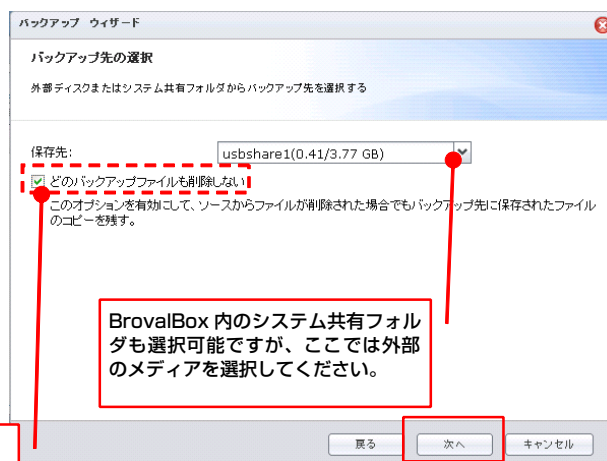
バックアップ ウィザードの「保存先タイプの選択」画面が表示されるので、【ローカルバックアップ】にチェックを入れ【次へ】をクリックします。



6

バックアップ ウィザードの「バックアップ先」の選択画面が表示されます。

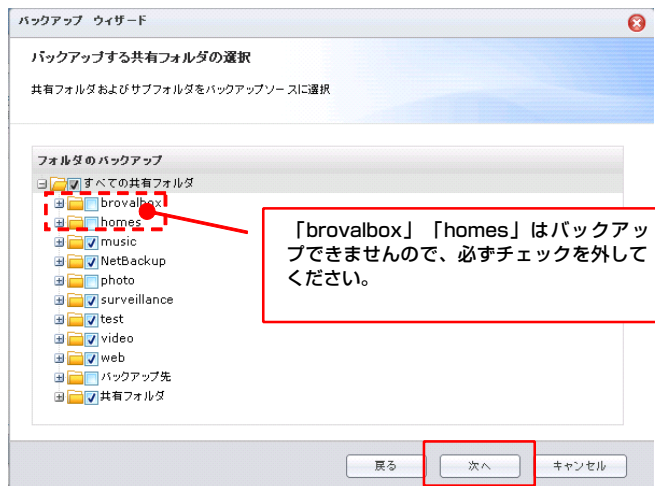
バックアップ先には「USB または eSATA インタフェース経由で接続されている外部記憶メディア」をプルダウンメニューから選択して【次へ】をクリックします。



「どのバックアップファイルも削除しない」にチェックをいれると、BrovalBox は変更したファイルをすべてバックアップし、ソースから削除されたファイルはバックアップ先では削除されません。

7 バックアップ ウィザードの「バックアップする共有フォルダを選択」画面が表示されるので、「brovalbox」「homes」以外のファイルを選択し【次へ】をクリックします。

※仕様上「brovalbox」「homes」のデータは外部記憶ディスクへのバックアップはできません。



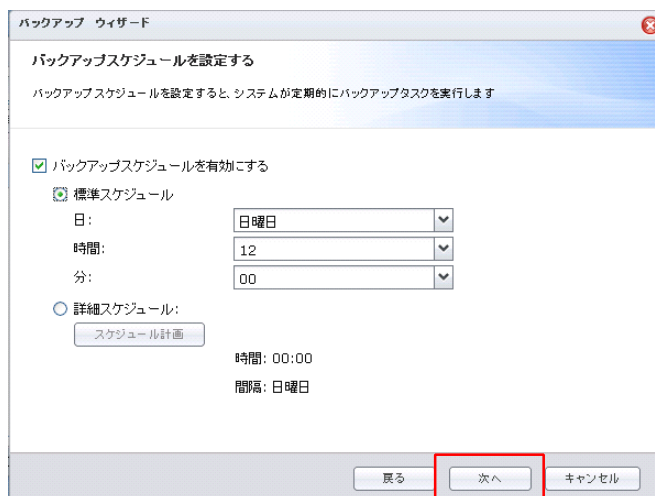
8 バックアップ ウィザードの「バックアップするアプリケーションの選択」画面が表示されるので、「MySQL データベース」にチェックを入れ、必要に応じて「Photo Station」「ブログ」「Surveillance Station」にチェックを入れ、【次へ】をクリックします。

仕様上「Photo Station」「ブログ」「Surveillance Station」は、バックアップは可能ですが、「復元」することはできません。

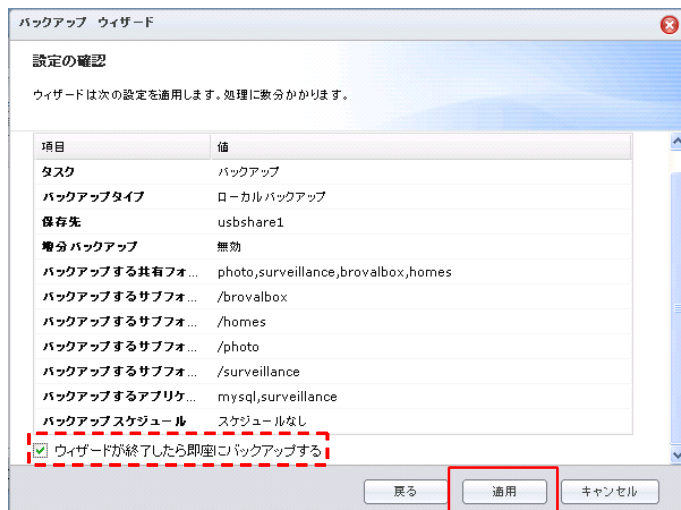


9 バックアップ ウィザードの「バックアップスケジュールを設定する」画面が表示されるので、バックアップを行うタイミングをスケジューリングして自動で行いたい場合は、「バックアップスケジュールを有効にする」にチェックを入れ、日時を指定します。

手動でバックアップを行う場合は、何も設定せず【次へ】をクリックします。

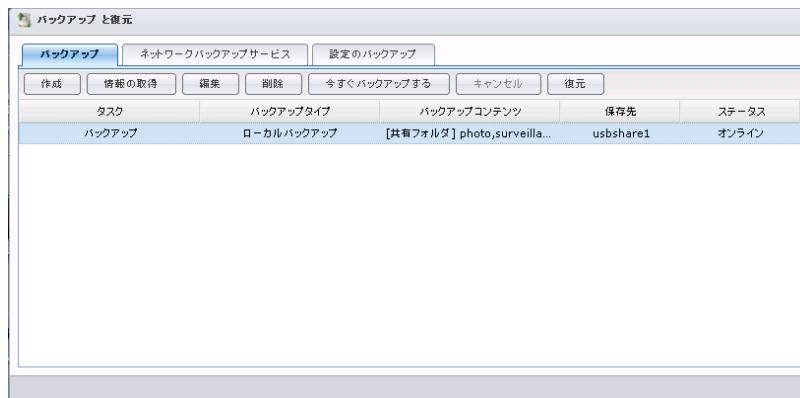


10 バックアップ ウィザードの「設定の確認」画面が表示されるので、すぐにバックアップを始めたい場合は、「ウィザード終了直後にバックアップする」にチェックを入れ【適用】をクリックします。



11 「バックアップと復元」画面に戻り、バックアップタスクが追加されたことを確認することができます。

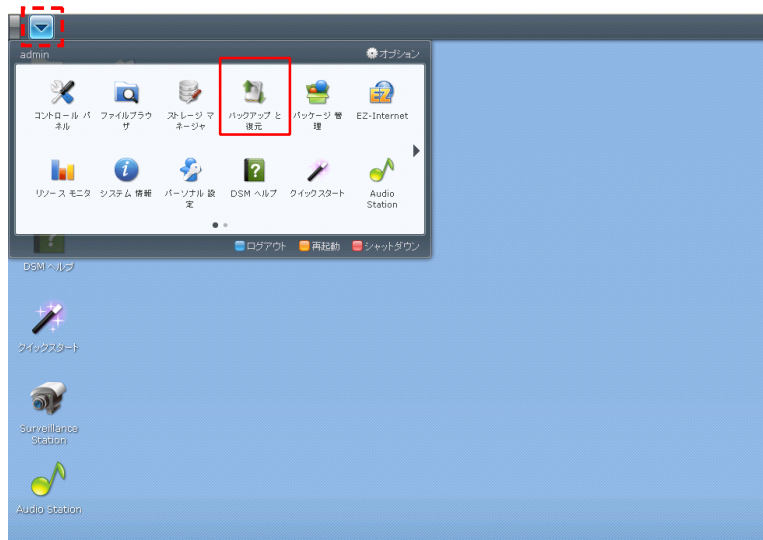

※バックアップタスクを選択した状態で「今すぐバックアップする」をクリックすれば、いつでもバックアップを行うことができます。



バックアップの復元方法(外付け HDD)

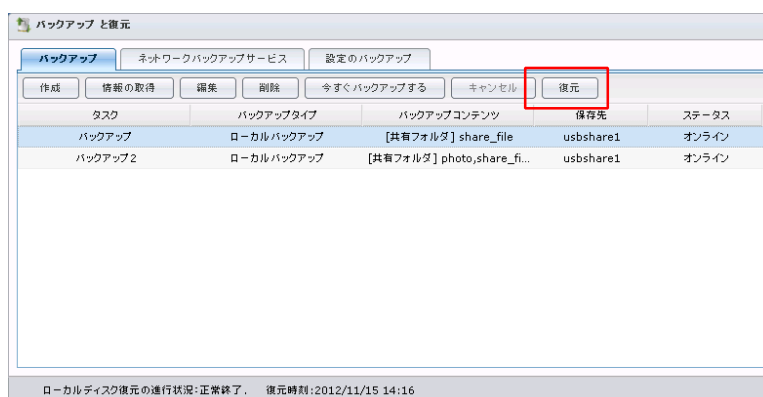
～外付け HDD にバックアップしたデータを BrovalBox に復元する方法～

1

「管理者権限 (admin)」でログイン後、admin メニュー「

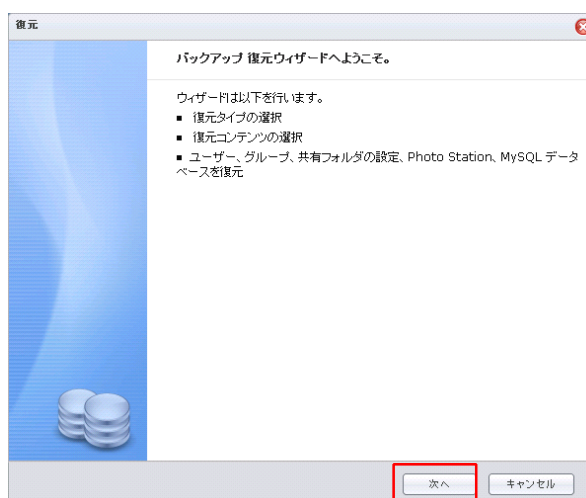
2

「バックアップと復元」画面が表示されますので、**復元** をクリックします。



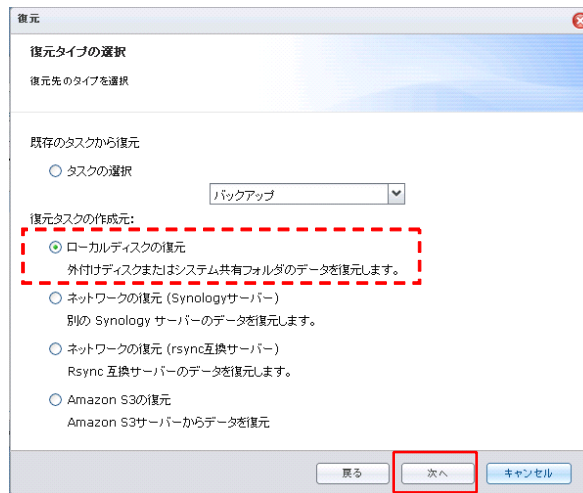
3

「バックアップ 復元ウィザード」画面が表示されるので、**次へ** をクリックします。



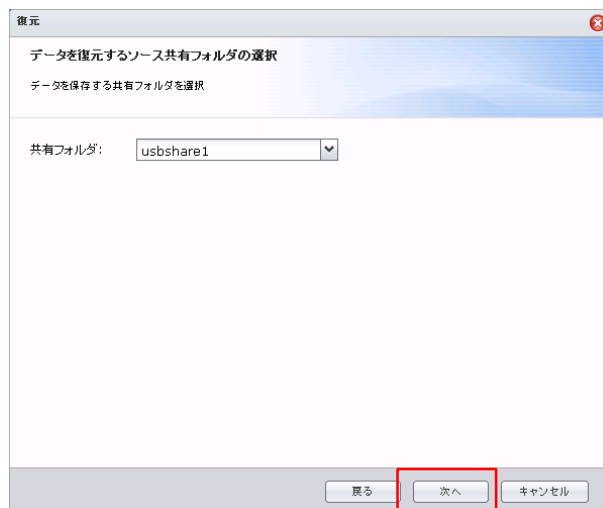
4

バックアップ 復元ウィザードの「復元タイプの選択」画面が表示されるので、「ローカルディスクの復元」にチェックを入れ、【次へ】をクリックします。



5

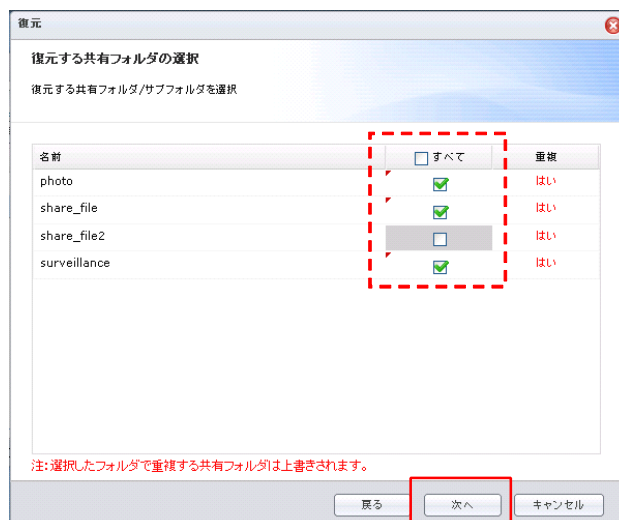
バックアップ 復元ウィザードの「データを復元するソース共有フォルダの選択」画面が表示されるので、バックアップファイルのあるフォルダを選択して【次へ】をクリックします。



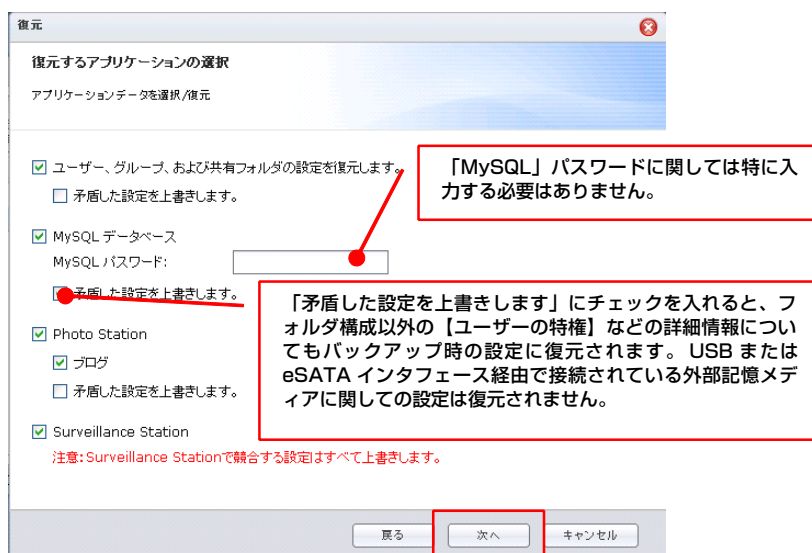
6

バックアップ 復元ウィザードの「復元する共有フォルダの選択」画面が表示されるので、復元する共有フォルダを選択し【次へ】をクリックします。

※ 「surveillance」ファイルを復元する時は、必ず「surveillance」を無効にしてください。



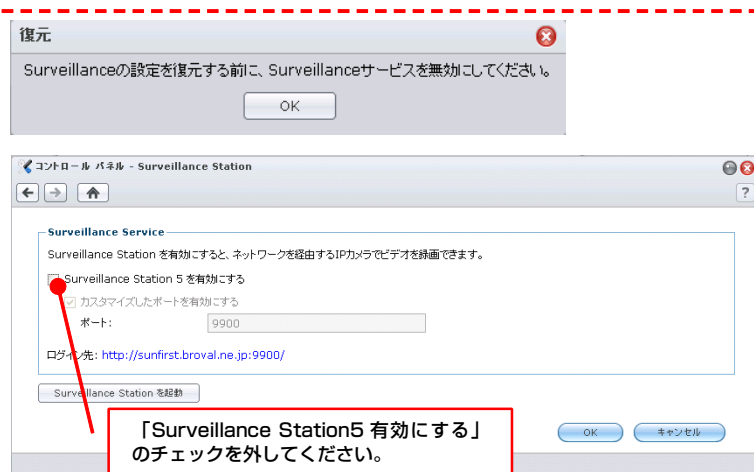
7 バックアップ 復元ウィザードの「復元するアプリケーションの選択」画面が表示されるので、復元するアプリケーションを選択し【次へ】をクリックします。



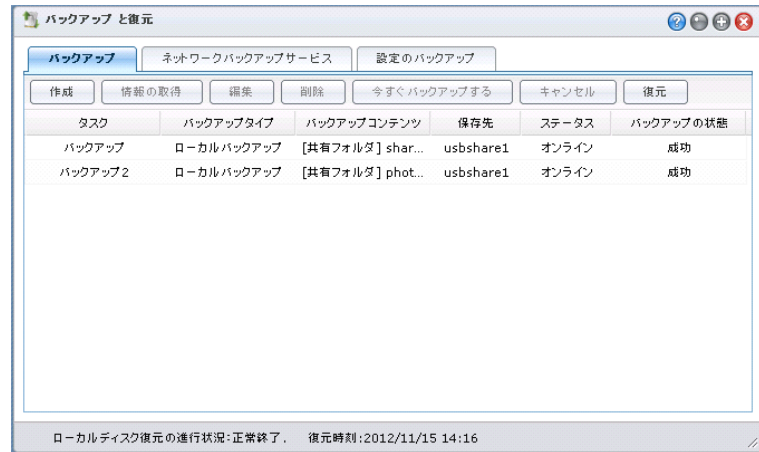
8 バックアップ 復元ウィザードの「設定の確認」画面が表示されますので【適用】をクリックします。



※適用直後に右図の「Surveillance の設定を復元する前に、Surveillance サービスを無効にしてください」と表示されたら、「コントロールパネル」の「Surveillance Station」機能を無効にしてください。



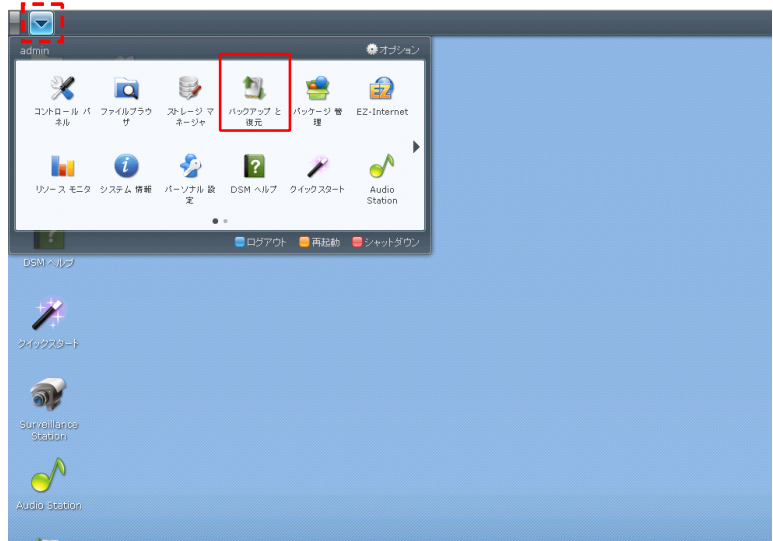

9 「バックアップと復元」画面に戻り、自動的に復元が開始され、設定は完了となります。



ユーザー設定のバックアップ方法

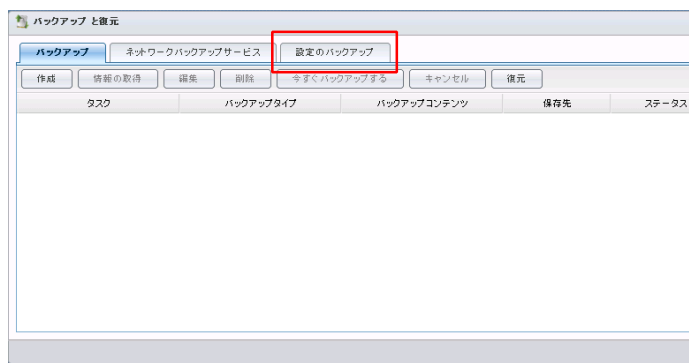
～ユーザー、グループ、共有フォルダの各種設定をバックアップする方法～

1

「管理者権限 (admin)」でログイン後、admin メニュー「A screenshot of the admin interface. The top-left corner shows the 'admin' user name and a dropdown arrow. Below it is a grid of icons for various system functions. The icon for 'バックアップと復元' (Backup and Restore) is highlighted with a red box. Other icons include 'コントロールパネル', 'ファイルブラウザ', 'ストレージマネージャ', 'バックアップと復元', 'パッケージ管理', 'E2-Internet', 'リソースモニタ', 'システム情報', 'パーソナル設定', 'DSM ヘルプ', 'クイックスタート', and 'Audio Station'. At the bottom, there are buttons for 'ログアウト', '再起動', and 'シャットダウン'.

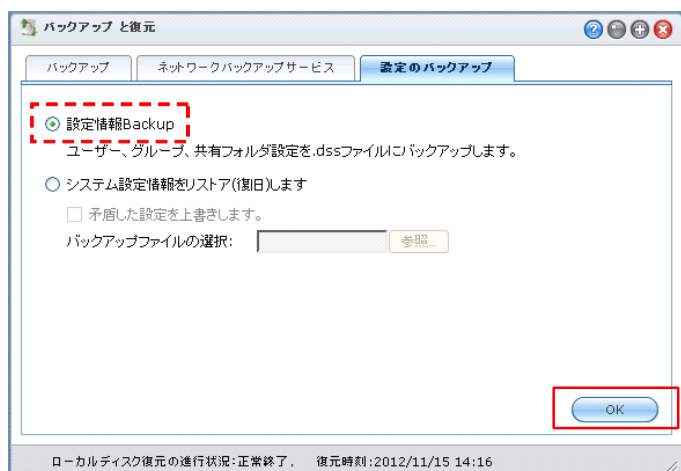
2

「バックアップと復元」画面が表示されますので、**【設定のバックアップ】**をクリックします。

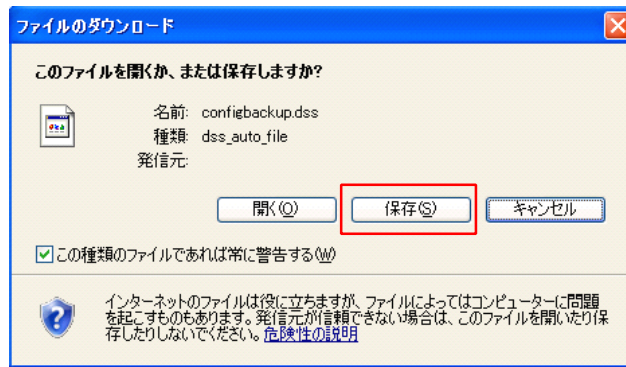


3

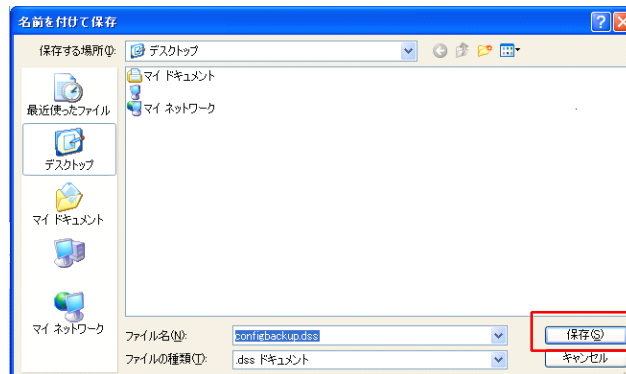
「設定のバックアップ」画面が表示されるので、「設定情報 Backup」にチェックを入れ、**【OK】**をクリックします。



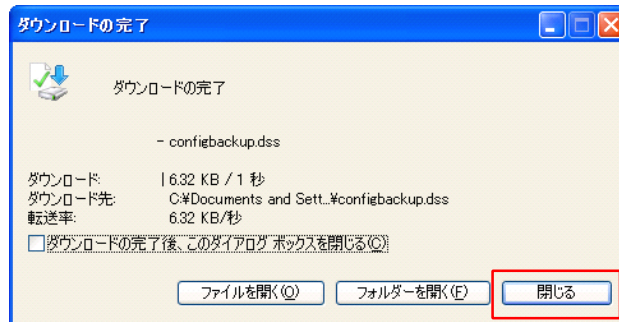
4 「ファイルのダウンロード」画面が表示されるので、【保存】をクリックします。



5 「名前を付けて保存」画面が表示されるので、任意の場所を指定し【保存】をクリックします。



6 「ダウンロード完了」画面が表示されるので、指定した保存先に「configbackup.dss」というファイルが作成されているのをご確認し、ユーザー設定のバックアップは完了となります。

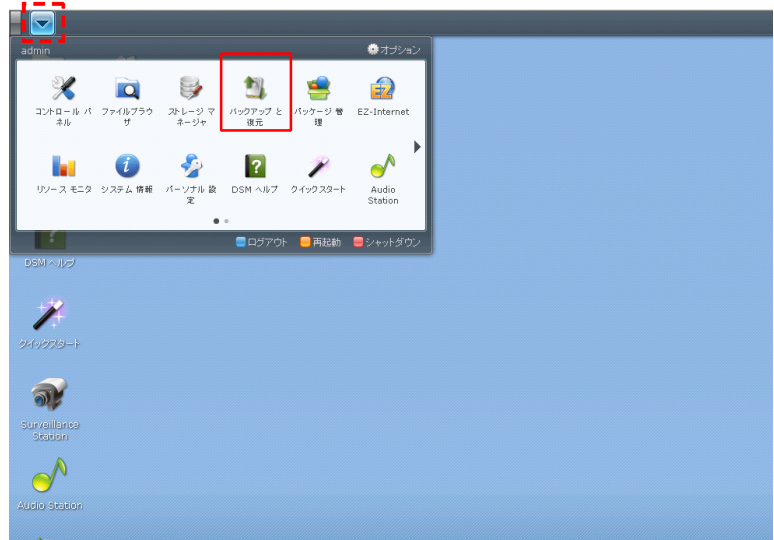



ユーザー設定の復元方法

～ユーザー、グループ、共有フォルダの各種設定を復元する方法～

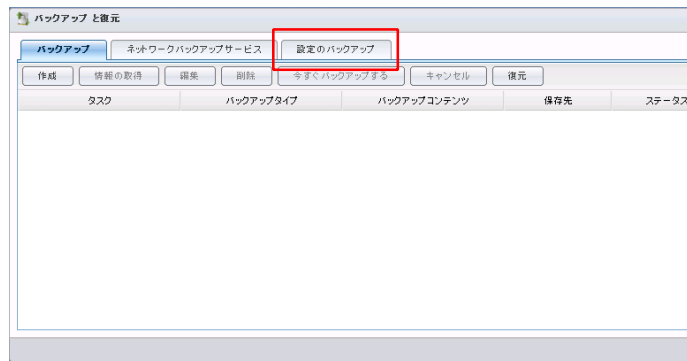
※「ユーザー設定」のバックアップを行っていないければ、設定することはできません。

1

「管理者権限 (admin)」でログイン後、admin メニュー「A screenshot of the admin interface. The top navigation bar shows 'admin' and 'オプション'. Below it is a grid of icons for various functions: Control Panel, File Browser, Storage Manager, Backup and Restore (highlighted with a red box), Package Management, EZ-Internet, Live Monitor, System Information, Personal Settings, DSM Help, QuickStart, and Audio Station. At the bottom, there are buttons for 'ログアウト', '再起動', and 'シャットダウン'.

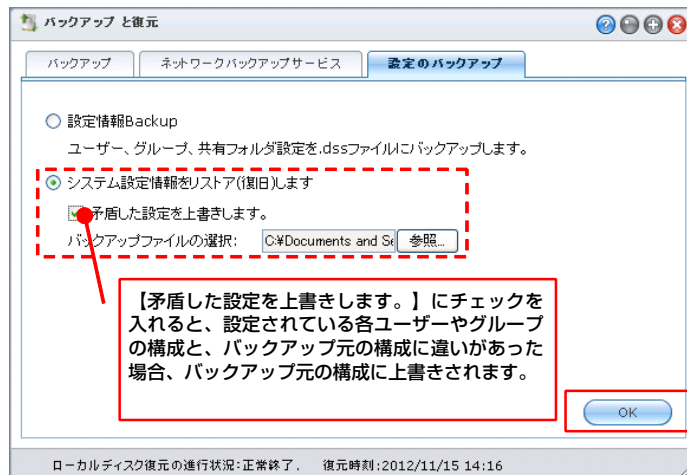
2

「バックアップと復元」画面が表示されますので、**【設定のバックアップ】** をクリックします。

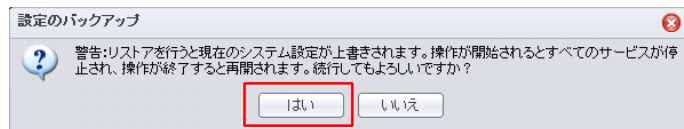


3

「設定のバックアップ」画面が表示されるので、「システム設定情報をリストア (復旧) します」にチェックを入れ、「参照」からバックアップしていた「configbackup.dss」を選択し **【OK】** をクリックします。



4 「設定のバックアップ」画面の警告が表示されるので、内容を確認し【はい】をクリックします。



5 「処理中です。しばらくお待ちください...」画面が表示され「システム設定が復元されました。」と表示されれば、ユーザー設定の復元は完了となります。

